

カウントダウン!

札幌国際芸術祭



札幌国際芸術祭2014の開幕が近づいてきました。この芸術祭は、市民一人一人の創造性を、まちの魅力向上につなげる「創造都市さっぽろ」の象徴的な取り組みです。ここでは、芸術祭に関わる方の声を紹介しながら、その見どころに迫ります。

開催期間
7/19(土)
~9/28(日)

開幕まであと79日! ※5月1日(木) 時点

詳細 国際芸術祭担当 ☎211-2314

インタビュー》札幌在住のアーティストに展示作品にかかる思いを聞きました



写真を通じて 都市と自然の “今”を伝えたい

つゆぐち けいじ
露口 啓二さん

徳島県出身
札幌市
在住

写真家。「地名」の起源や、「水」をテーマにした作品を多数発表。市内・道内をはじめ、全国の展覧会に出品している。1950年生まれ。

私はこの15年ほど、北海道の風景や歴史に着目して写真を撮り続けてきました。芸術祭のテーマが「都市と自然」ですので、私がしてきたこととの接点があるように感じ、うれしく思っています。

今回展示する作品名は「ミズノチズ」。札幌の中心部に流れていた4つの川の痕跡や現在の姿、それらが「石狩川」へと合流する様子を表現します。写



北区を流れる
サクシ・コトニ川
(参考作品)
「ミズノチズ」より
Photo: Keiji Tsuyuguchi



石狩川
(参考作品)
「ish-kar 水系」より
Photo: Keiji Tsuyuguchi

真と映像約120点を組み合わせ、駅前通地下歩行空間の北2条広場の4つのモニターやその前の床に次々と映し出します。

写真は、誰もが撮ることができる身近でシンプルなものであるからこそ、皆さんに訴えかける力があると信じています。作品を通じて、都市と自然の在り方について、一緒に考えてもらえたらうれしいです。

もっと芸術祭のことが分かるトークイベントを開催!

テーマ① [「都市と自然」とアートとの出会い]

メイン会場となる道立近代美術館と芸術の森美術館の見どころや展示の内容を、企画を担当する飯田志保さんが解説します。

日時 5/18(日) 15時~16時30分 定員 80人

テーマ② [レディゴー! 芸術祭に向けて]

芸術祭の作品展示の企画担当者と参加アーティストが、会場の準備や作品制作の進捗状況を伝えるとともに、開催への思いを語り合います。

日時 6/1(日) 15時~17時 定員 80人

会場は
資料館

(中央区大通西13)



①②の申込方法

電話、ファクス、Eメール。氏名、連絡先(電話・ファクス番号、Eメールアドレスのいずれか)、参加を希望するテーマを記入し、①は5/15(木)、②は29(木)までに市コールセンター(1ページ)へ。多数時抽選。

札幌国際芸術祭の情報はホームページでもご覧になれます

札幌国際芸術祭 2014

検索